



学 校 だ よ り

3 月 号

都 筑

令 和 5 年 2 月 2 8 日
横 浜 市 立 都 筑 小 学 校
校 長 井 上 由 美 子

学校HP <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsuzuki/>

「学ぼう つながろう やりとげる 都筑の子」

創立 25 周年の一年間

校長 井上 由美子

正門の白梅、紅梅が咲き、春の訪れを感じるこの頃、3月まどめの月となりました。

今年度は、都筑小学校創立25周年の年でしたので、1年を通して25周年を意識しながら、学校教育目標である「学ぼう やりとげる 都筑の子」の実現に向けて、教育活動を行ってきました。そして、コロナ禍であっても、できることを工夫し、児童が活躍できる場を増やそうと全教職員で力を合わせ取り組んできました。

その中で、25周年運動会、25周年記念集会、あいさつ運動は、児童会が中心になってスローガンや内容を考え、全校児童で取組みました。また、異学年が一緒に活動する「にこにこ交流活動」は、高学年のリーダーが中心になって遊びを計画し、ロング昼休みに仲良く遊びました。朝のあいさつ運動も行いました。相手を意識して良いあいさつを交わすと気持ちがよかったという感想を子どもたちから聞きました。計画したことをやり遂げる経験や友達と関わって行動する体験が今までよりできた一年間だったと思います。25周年記念集会では、久しぶりにあおなちゃんが登場しました。「あおなちゃん」の「あ」は、あいさつの「あ」。「お」は、おもいやりの「お」。「な」は、なかよしの「な」。「ちゃん」は、チャレンジする子からとって名付けられたそうです。都筑小学校で大事にしている行動です。集会ではさらに、あまり知られていない学校クイズや校歌の3番も紹介され、学校の良さを再認識できた内容の集会でした。

学習においては『めあて』を示し、何を学ぶのか分かりやすい授業を心がけてきました。そして自分の考えを表現し友達と比べ、考えを深めることができる学習場面をつくったり、タブレットを使ってみんなの考えを共有したりする授業の工夫をしてきました。学習や係活動などでは最後までやり遂げることを促す声掛けもしてきました。

また、担任以外の教員が授業や児童指導に関わるチーム学年経営を進めることで児童理解を深め、子どもの気持ちに寄り添い、子どもたちが安心して学校生活を送ることができ環境を整え学校運営をしてきました。学校行事については、「できることを工夫して」の考えで積極的に開催し、遠足や宿泊体験学習も内容・移動方法などを吟味して実施しました。読み聞かせ、クラブ活動の補助、登下校の見守り等では、ボランティアの方々にご支援・ご協力いただき、安心・安全で充実したものになりました。本当にありがとうございました。

今後とも、保護者や地域の方々にたくさん関わっていただける、地域に開かれた学校づくりを推進していきます。そして「学校が楽しい。都筑小学校が好き。」という子どもたちがさらに増えるように、教職員で力を合わせていきます。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

